

類別：機械器具 18 血圧検査又は脈波検査用器具
一般医療機器 一般的名称：アネロイド式血圧計(JMDNコード:16156000)

MD F 社製 アネロイド血圧計

【禁忌・禁止】

- ・天然ゴムアレルギーの方は使用しないこと。
- ・本品のチューブ、チューブ及び腕帯の接続部、チューブ及びゴム球の接続部を切断する、或いは、切断して長さを延長する等の分解、改造を行わないこと。（意図した使用目的又は効果が得られない可能性がある。）
- ・本品のチューブ、チューブ及び腕帯の接続部、チューブ及びゴム球の接続部を切断し、切断端を輸液ライン、経腸栄養ライン、吸引ライン、観血的血圧測定ライン、呼吸ライン、酸素療法ライン等の本品の用途外のラインに接続しないこと。（健康被害が発生する恐れがある。）
- ・人間以外に使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

アネロイド血圧計は、下記の部分から構成されている。

代表例 MDF808M04



各部	原材料
メーター	ポリカーボネート樹脂
ブラダー	天然ゴム/PVC
腕帯	綿/ナイロン
ゴム球	天然ゴム/PVC・真鍮

（原理）

上腕に巻き付けた腕帯に空気を入れ、空気を抜きながら聴診法により、血圧を測定する。

【使用目的又は効果】

別途用意の聴診器により、血管音（コロトコフ音）を聴取し、最高血圧値と最低血圧値を読み取り、血圧を測定する

測定範囲：0～300mmHg

精度：±3 mmHg

【使用方法等】

- ・血圧の測定はアネロイド血圧計と聴診器の併用で行われる。
- ・腕帯を患者の腕に巻き、排気バルブを締め、送気球により加圧

し、メーターの指針を予想最高血圧値より少し高めにし、排気バルブを緩めて血管音の聴こえ始めた時点と聴こえ終えた時点により最高血圧値及び最低血圧値を測定する。

- ・予想最高血圧値より除々に指針を下げ、規則的な血管音が聴こえ始めたときの指針の指示値が最高血圧値で、さらに指針が下がるにつれて血管音が最後に聴こえた時点の指針の指示値が最低血圧値である。

【使用上の注意】

- ・血圧測定のための、患者への長時間の加圧は避ける。
- ・腕帯のブラダー及びチューブ、ゴム球に空気漏れがないか確認してから使用する。
- ・使用しない時は、腕帯内の空気を抜いておく。
- ・腕帯を小さく畳んだり、チューブを折り曲げたままにしない。
- ・本体内部に薬剤やその他の液体及びほこり等、異物が入らないように留意する。
- ・300mmHg を超える加圧はしない。

【保管方法及び有効期間等】

（保管方法）

- ・保管場所：急激な温度変化のある所、極端に高温や低温になる所、衝撃・振動を受ける所、化学薬品の保管場所やガスの発生する所は避けて保管する。

【保守・点検に係る事項】

- メーターが汚れた時は、柔らかい布で乾拭きする。
汚れがひどい時は、薄めた中性洗剤をつけた布で汚れを落とした後、乾拭きする。綿製品の腕帯の手入れは脱脂綿またはガーゼにアルコールを染み込ませたもので汚れた部分を拭き取る。
注意）①アルコール以外の薬品等は使用しない。
②糸くず等のゴミが付着して装着保持力が低下し使用できなくなる場合があるためマジックテープの部分は拭かない。
③脱色、糸ほつれ、布しわ等が生じる恐れがあり又、マジックテープに糸くずなどのゴミが付着し、装着保持力が低下し使用できなくなる場合があるため洗濯はしない。
- ナイロン製品の腕帯が汚れた場合、濡らせた布で拭き取るか又は汚れがひどい時は、ブラダーを取り外し中性洗剤で手洗いする。
（点検）
 - ・メーターの指針がゼロの位置にある事を確認する。
 - ・定期的に点検を行い、精度を維持する。
 - ・ゴム球・ブラダーは定期的に交換する。（長期使用により、劣化で亀裂やベトツキ等が発生する為）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

（製造販売業者及び製造業者）

株式会社プレシヤスケア

お問い合わせ先 TEL045-319-4905

（製造業者）

MDF Instruments Medifriend Inc.（中国）

取扱説明書を必ずご参照下さい